

第1学年 理科 シラバス

・理科の目標

- (1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
- (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。
- (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

・評価の観点

① 主体的に学習に取り組む態度

自然の事物・現象に関心を持ち、意欲的にそれらを探求するとともに、事象を人間生活とのかかわりで見ようとする。

② 思考・判断・表現

自然の事物・現象の中に問題を見だし、目的意識をもって観察・実験などを行い、事象や結果を分析して解釈し、表現している。

③ 知識・技能

自然の事物・現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。観察・実験を行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録・整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能の基礎を身に付けている。

・評価について

定期テストでの点数に加えて、授業・実験への参加態度、実験プリント、提出物などの平常の様子を加味して評価を出します。

・頑張っ欲しいこと

- ① 授業では…挙手や発言をして授業に顔を上げて参加しましょう。居眠りや私語は厳禁です。ノートやプリントの記入をしっかりと進めてください。
- ② 実験や観察では…積極的に手を出して参加すること。基本は実験班で行いますが、一人で実験ができるようになることが目標です。
- ③ 定期テストでは…授業ノートやプリントを中心に自分なりにまとめ直すような学習をしてください。また、教科書はもう一度読み直しておきましょう。ワークは複数回利用して、知識の定着を確認しましょう。

月 (週)		単元	章	時 数
4(2) 5(4) 6(4) 7(2) 9(1)	理 科 1	1. いろ いろな 生物と その共 通点 (26)	身近な生物の観察	2
			1章 生物の観察と分類のしかた	6
			第2章 植物の分類	9
			第3章 動物の分類	9
9(2) 10(4) 11(4) 12(3)	理 科 1	2. 身の まわり の物質 (27)	第1章 身のまわりの物質とその性質	8
			第2章 気体の性質	6
			第3章 水溶液の性質	7
			第4章 物質の姿と状態変化	6
1(3) 2(4) 3(2)	理 科 2	3. 身の まわり の現象 (26)	第1章 光の世界	9
			第2章 音の世界	5
			第3章 力の世界	12
1(3) 2(4) 3(2)	理 科 1			
4(2) 5(4) 6(4) 7(2) 9(3) 10(4) 11(4) 12(3)	理 科 2	4. 大地 の変化 (26)	第1章 火をふく大地	8
			第2章 動き続ける大地	7
			第3章 地層から読みとる大地の変化	11

本年度は並行型でおこないます。

週3時間の授業のうち、理科1を週2時間、理科2を週1時間で行う予定です。

理科1は生物、化学、物理（音・力）

理科2は地学、物理（光）

を学習していきます。よろしくお願いします。